



SDGs への取り組み強化について ～「3つのしょく(食・職・色)」でSDGsの達成に貢献～

2021年1月14日

農業法人 有限会社グリーンフィールド

農業法人 有限会社グリーンフィールド(以下、グリーンフィールド)は「SDGs(持続可能な開発目標)」における様々な社会課題に対し、「3つのしょく(食・職・色)」を基本としたアプローチを本業で推進することにより、その課題解決に貢献するとともに、持続可能な食農産業の実現に取り組みます。

グリーンフィールドは、2005年の創業以来、「自然の恵みに感謝」「やさいやくだものに情熱を、人々の心にゆとりと活力を。」をモットーに掲げ、日々お客さまに安心・安全でよりよい商品を安定供給すべく研鑽を重ねてまいりました。

お近くのスーパーやコンビニで見かける「カット野菜シリーズ」は、徹底した品質・衛生管理を行い野菜の鮮度を保つだけでなく、お客さまのニーズに応じた受注システムを採用しています。その他、いつでもシャキッと新鮮な沖縄県産の野菜をご提供する「冷凍野菜シリーズ」や最新のスチーム技術で素材本来の持つ成分をそのままにホクホクのおいしさを提供する「スチーム野菜シリーズ」などを展開しています。

この度、2020年4月に「SDGs推進プロジェクト」を立ち上げ、大自然に育まれた「農作物」をより大事に活かすため。そして、人々の暮らしの幹となる「食生活」をより豊かに育てていくため。という視点で議論を重ねた結果、2021年1月14日から「私たちグリーンフィールドは、3つのしょく(食・職・色)で、SDGsの達成に貢献します！」を念頭に、沖縄県そして食品業界と農業界におけるSDGsおよびサステナビリティ活動を推進してまいります。

加えて、「沖縄の食料自給率の向上」や「消費市場への安定供給」そして「農業に携わる人材の発掘・育成・定着」などを含めた持続可能な農業「=食農産業化(食卓と農業のつながり)」への発展を図ってまいります。

(※) SDGsの監修は、特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究会が担当

<取材・本件に関するお問合せ>

農業法人 有限会社グリーンフィールド 代表取締役社長 大城 洋(おおしろ ひろし)

電話: 098-866-9009 FAX: 098-866-9119 E-Mail: hiroshi@114.co.jp

▶グリーンフィールドが掲げる3つのしよく(食・職・色)とは ~その1~



2 飢餓をゼロに
12 つくる責任 つかう責任
15 陸の豊かさも 守ろう
17 パートナシップで 目標を達成しよう

自然と美しく生きる
GREEN FIELD

食卓と農業を繋ぐ豊かな社会

- 1 – ゴーヤーのわた・種をお茶の原料に(17t/年間)
- 2 – キャベツなどの未利用部分を野菜だしの原料に
- 3 – 循環型農業への実践(3社による連携・共同体制)

→2024年には自社内に農業部門(食農産業へ)

SDGs監修：特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究会

<2021年現在>

グリーンフィールドでは「カット野菜シリーズ」などの製造過程で出る野菜の未利用部分に着目し、ゴーヤーのわた・タネをお茶の原料として供給することにより有効活用しています(約17t/年)。また、キャベツやタマネギの外皮、ニンジンの皮、セロリの葉などを原料とした野菜だし(ベジブロス)の製品化を進めています(約0.3t/年)。その他、毎日仕入れる野菜(約10t)のうち、キャベツの芯などの廃棄部分(約3t)については「たい肥」の原料とすることにより3社連携・共同体制による循環型農業の実践を行っています。

<今後の目標・計画>

2024年(03年後) 自社内に農業部門(生産部)を立ち上げて、食農産業化への第一歩

2026年(05年後) 農場におけるグローバルGAP認証取得、農業人材の発掘・育成・定着

2030年(10年後) 農場の生産性向上と平準化推進(天候・環境に左右されない野菜工場等)

▶グリーンフィールドが掲げる3つのしよく(食・職・色)とは ~その2~



1 貧困をなくそう
4 質の高い教育をみんなに
8 働きがいも経済成長も
10 人や国の不平等をなくそう

自然と美しく生きる
GREEN FIELD

誰もが活躍できる**職**場づくり

- 1 - 毎月4時間(従業員1名あたり)の人材育成投資
- 2 - 全体の45%を占める外国籍従業員の定着・育成
- 3 - 沖縄県より「人材育成企業」としての認証を取得

→2026年には役員的女性比率を15%以上に

SDGs監修：特定非営利活動法人沖縄人材クラスター研究会

<2021年現在>

グリーンフィールドでは10年前より人材育成に注力し、経営陣や管理職だけでなく一般社員に対しても研修の機会を提供しています。現在は正社員のみに対応としておりますが、今後はパート社員や契約社員も含めた全従業員への研修制度を充実していきます。また、全体の45%を占める外国籍従業員の定着・育成を目的として、工場長が外国人技能実習生の実家(ベトナムなど)を家庭訪問し、毎年の近況報告と両国の国際交流を行っています。また、2020年12月には、沖縄県より人材育成に優れた企業として「沖縄県人材育成認証企業」(沖縄県雇用政策課)として認証されました。

<今後の目標・計画>

2024年(03年後) 技能実習生の優良な実習実施者の要件を取得し最大100名の受入れ

2026年(05年後) 役員に占める女性比率15%以上、福祉業界との「農福連携」を展開

2030年(10年後) 役員に占める女性比率30%以上、外国人リーダー(管理職)5名以上

▶グリーンフィールドが掲げる3つのしよく(食・職・色)とは ~その3~

2 気候をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
12 つくる責任
17 パートナリシップで目標を達成しよう

自然と美しく生きる
GREEN FIELD

7色野菜で安心・安全・健康

- 1 – FSSC22000認証を取得し、食の安心・安全を実現
- 2 – 「菜・色・健・美BEAUTY SOUP」を7色(7種類)へ
- 3 – Jveganやウェルネス・オキナワ・ジャパンの認証

→2030年には他業界と連携した様々な事業展開

SDGs監修：特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究会

<2021年現在>

グリーンフィールドでは FSSC22000（食品安全マネジメントシステムに関する国際規格）認証を取得し、安心・安全な食品の提供を担保しています。自社開発商品「菜・色・健・美 BEAUTY SOUP」については、JVegan（製品）認定、ウェルネス・オキナワ・ジャパン（沖縄県健康食品ブランド）を取得し、誰もが安心して美味しさを感じられる食品を食卓にお届けできる取り組みを進めています。当初の3色（3種類）のラインナップ「温もり かぼちゃ」「負けない トマト」「潤い にんじん」についても、2021年から7色（7種類）へと拡充を図り、7色健康法の素材としてもご活用いただけるようになりました。

<今後の目標・計画>

2024年（03年後）スープや野菜だし、介護食や離乳食などの高付加価値食品への研究開発

2026年（05年後）ベジタリアン、ヴィーガン向けの商品・レシピ開発や啓蒙活動の拡充

2030年（10年後）他業種・業界と連携した収穫体験、食育講座などの連携体制の構築